

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

将来の退職金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産（特）	4,481,586	200,000	0	4,681,586
事業資金積立金	13,681,108	3,000,000	3,000,000	13,681,108
小 計	18,162,694	3,200,000	3,000,000	18,362,694
合 計	18,162,694	3,200,000	3,000,000	18,362,694

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産（特）	4,681,586	0	4,681,586	0
事業資金積立金	13,681,108	0	13,681,108	0
小 計	18,362,694	0	18,362,694	0
合 計	18,362,694	0	18,362,694	0